平成31年度事業計画

1. 事業の実施方針

膨大な延長を有する下水道管路、県内では公共資産としては最大であり、維持延命が下水道関係者の重要な役割であると思っています。

近年は、異常気象による降雨災害や、各地で頻繁して起きている地震災害があります。災害が起きた場合の、早期復旧支援体制を構築し、下水道利用者の生活に支障が極力少ないように出来る体制作りや災害組織が求められている。

又、下水道会計が企業会計になり、一般財源の使用が厳しくなっている現状から、公共団体は、下水道が生活を支えている重要な施設であることを利用者にPRを行い、下水道使用料金の適正な徴収に向けて最善を尽くさねばならない。

更に、下水道管路の包括的民間委託にむけて、準備計画の最終年でもあると考えられています。

当協会では、地震災害に強い管路更新技術を取得し、包括的民間委託にむけての研究を重ね、下水道利用者に安心安全を提供してまいりたいと考えています。

2. 事業の概要

(1) 公益目的事業活動

① 調査研究・新技術推進事業

・下水道事業経営管理に関する研修	年1回(5月)	600,000 円
・管更生地上デモ施行展	年1回(6月)	200,000 円
・下水道管路管理の重要性PR活動(要望・陳情)	年1回(7月)	100,000 円
・下水道展に参加(H31年度横浜)		80,000 円
・事業活動費		100,000 円
	(小計)	1,080,000 円)

② 技術者育成・普及啓発事業

・下水道技術者の管理手法の研究(包括)	随時	200,000 円
・災害訓練の実務研修に参加	年1回	150,000 円
・下水道管理セミナーの開催	年1回	200,000 円
・事業活動費		100,000 円
	(小計)	650,000 円)

③ 災害対応・危機管理事業

・管路内作業での事故防止研修	年1回(9月)	100,000 円
・災害支援協定の継続	随時	50,000 円
・災害支援協定地域訓練・研修セミナー	年1回	100,000 円
・事業活動費		100,000 円
	(小計)	350,000 円)

④ 街頭広報活動事業

・下水道利用者へのPR活動(出前講座開催)	随時	80,000 円
・広報誌で管路維持情報の発信(管路ニュース)	年1回	250,000 円
・事業活動費		64,000 円
	(小計)	394,000 円)

合計

2,474,000 円